

# 『これからの中山間地農林業を考える』 農林業と環境保全の両立を目指して

■日時:平成10年12月4日(金)9:50~17:00

■会場:JAビル国際会議室(東京・大手町)

■主催:日本生命財団・ニッセイ緑の財団

■後援(予定):農林水産省、環境庁、国土庁、全国農業協同組合中央会

## <プログラム>

●基調講演(40分)

「里山保全における経済の論理と環境の論理」

筑波大学 農林学系 教授・(財)ニッセイ緑の財団 評議員 熊崎 実

コーディネーター/東京大学名誉教授・日本女子大学 家政学部 教授 今村 奈良臣

●研究報告(報告35分、質疑応答5分、計40分/人)

研究報告1.

「照葉樹林における伝統的農村のもつ環境保全機能」

—中尾佐助資料を活用して—

‘96,97助成 図書館情報大学 図書館情報学部 教授 金子 務

大阪府立大学 農学部 教授 山口 裕文

研究報告2.

「人間・環境ネットワークの変化と山村生活・自然環境保全との関係に関する研究」

‘96助成 東京大学 大学院農学生命科学研究科 助教授 井上 真

研究報告3.

「農山村地域における耕作・森林施業放棄地に関する社会工学的研究」

‘95助成 島根大学 生物資源科学部 教授 井口 隆史

島根大学 生物資源科学部 助教授 藤居 良夫

研究報告4.

「農山村地域における資源・環境の保管理システムの確立に関する総合的調査研究」

‘97助成 京都府立大学 農学部 教授 宮崎 猛

研究報告5.

「中山間地における地域資源維持管理手法の開発に関する研究」

—第三セクターを軸とした地域重層的な資源管理システムの形成をめぐる—

‘95助成 茨城大学 農学部 助教授 柏 雅之

●総合討論(120分)報告者全員

コーディネーター/東京大学名誉教授・日本女子大学 家政学部 教授 今村 奈良臣

コメンテーター/筑波大学 農林学系 教授・(財)ニッセイ緑の財団 評議員 熊崎 実

(敬称略)